



家族が「怒る」「泣き叫ぶ」「詰め寄る」など、
緊迫した場面での話し方・対応の仕方が身に付く
看護師だからできる!



急性期における 家族の思いに寄り添ったケア

※講義時間:約 4 時間

事例で理解 自己ワークで「自分ならどうするか?」を考える・ケアを見直す

「よくある例で学ぶから分かりやすい」
「イメージしやすい」「実践に生かせる」と好評

立野淳子氏

一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 看護部
クオリティマネジメント科 科長
急性・重症患者看護専門看護師

聖路加国際病院や小倉記念病院の勤務を経て、2011年に山口大学大学院
医学系研究科博士後期課程を修了、同年急性・重症患者看護専門看護師を取
得。現在、クリティカルケア領域における実践・教育・研究を専門に活動中。ま
た、日本集中治療医学会倫理委員会委員として3学会合同終末期ガイドライン
の作成にも携わる。

録画配信

[配信期間]

オンデマンド

21年 5/10(月) ~ 5/24(月)

※申込締切:21年5/6(木) ※4/27以降は代金引き換えでの教材発送となります。

参加料
税込

一般 13,000円 会員 10,000円

※本セミナーは、講義時間約4時間の録画配信(オンデマンド)です。
※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

プログラム

1. 危機的状況にある家族の心理状態の理解と 看護計画へのつなげ方

- 1) 多重ストレスを抱える家族の心理状態
- 2) **事例で理解** 危機的状況にある家族の看護計画

2. 家族の状況にあわせた具体的な対応 & コミュニケーション

- 1) 家族の抱える不安・怒り・自責感・悲嘆
- 2) 「いつになったらこの悲しみは無くなりますか?」という
問いに専門職としてどう答える?
- 3) 「食べられない・眠れない・依存症」家族の悲嘆を支える支援
- 4) 重症患者の家族が看護師に望むケア/望まないケア
- 5) **事例で理解** 看護師だからできる! 家族に寄り添うケア

3. 急性期だから難しい? 意思決定支援

- 1) 意思決定プロセスと倫理
- 2) 意思決定におけるDNARの位置づけ
- 3) **事例で理解** 正しく理解されている? DNARの誤解
- 4) 思いを引き出す「家族カンファレンス」
- 5) 代理意思決定後の家族の支援

4. まとめ・質疑応答

このセミナーはホームページからのみの受け付けとなります ▶ 日総研 141190 [検索](#)

関連雑誌

隔月刊誌 (定期刊行物・会員制)

現場で即、使える! 後輩指導にも役立つ!

重症集中ケア

A4変型判 96頁 入会金 3,000円 年間購読料 18,900円(共に税込)

2-3月号以降の特集

- 「細胞レベルのアセスメント」の第一歩!
酸素需給バランスのモニタリング [2-3月号]
- どんな備えが必要? 発生時の初期対応は? ICUに求められる災害対策 [4-5月号]
- 根拠がわかる! 変わりつつある今どきの輸液療法・輸液管理
— 負荷すべき? 絞るべき? — [6-7月号]

16年連続合格者数全国No.1!

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

4月開講! 募集要項はダウンロードできます

日総研 社会福祉士 [検索](#)

日総研 接遇大賞

優れたサービス
取り組みを表彰

応募は9月30日まで。発表は11月。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞 [検索](#)

お問合せ

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

[検索](#)